

重点政策

地域創生進化予算

基本的な考え方

- 災害からの復興を進め、道民の安心確保・地域産業の再生をはじめ、本道の最重要課題である人口減少・危機突破に向け、地域創生を次のステージに押し上げ「進化」を図るため力強く推進。
- これまでの取組により築いた地域創生の基盤を活かしながら、具体的な成果が得られるよう、道の総合力を発揮し、連携をより意識した効果的な政策を展開。

基本姿勢

- 知恵と行動で未来を拓く道政
- 人々が輝く社会、安心の暮らしを実現する道政

連携 成果

4つの視点による政策体系



新・グローバル戦略の展開

未来志向の人財育成



世界の潮流を捉えた
グローバル展開

世界を目指し
未来を担う人づくり

ライフステージに応じた
少子化対策の強化

インバウンドの加速化による
「稼ぐ観光」の確立

北海道150年
～財産の継承と新たな価値づくり～

「北海道暮らし」の
魅力創造と発信

食の可能性を
最大限に発揮した輸出拡大

世界に誇る「ふるさとの
歴史文化」の浸透・発信

活力ある地域を支える
健康づくり・地域医療の推進

攻めの農林水産業
の推進

女性・若者の力が
発揮できる環境づくり

安心の
ユニバーサル北海道づくり

価値を産み出す
企業や人の呼び込み

働き方改革による
ワークライフバランスの実現

北の住まいるタウン
の推進

地域（ふるさと）産業
の「地力」アップ

獲る活かす
道産ジビエのブランド展開

現場力を活かした
地域政策の推進

次世代を担う
成長産業の創造

暮らし・交流を支える
交通ネットワークの形成

強靱でやさしい
まちづくり



地域経済のグレードアップ

次代へつなぐ地域づくり



北海道創生総合戦略の中核となる
5つの重点プロジェクトのステージアップを図る（推進期間：平成27～31年度）

輝く「アジアのHOKKAIDO」創造プロジェクト
未来を拓く「攻めの農・林・水産業」確立プロジェクト

安心のまち・暮らし「住まいる北海道」プロジェクト
北のめぐみ「資源・ひと・経済好循環」創出プロジェクト

多様な交流・連携と「北海道型地域自律圏」形成プロジェクト

地域創生「進化」

重点的に取り組む施策の概要 - 地域創生進化予算 -



世界の潮流を捉えたグローバル展開



❑ 施策展開方向

本道の持続的発展を図るため、「世界の中の北海道」という視点に基づき、経済・人材・文化など様々な分野の交流の拡大を通じ、高い成長力を維持するアジアをはじめとする海外市場の取り込みを戦略的に推進します。

また、昨年12月の日露首脳会談を踏まえ、北方四島における共同経済活動の推進を図るとともに、ロシア国内諸地域との多分野にわたる関係強化に一層取り組みます。



❑ 事業内容

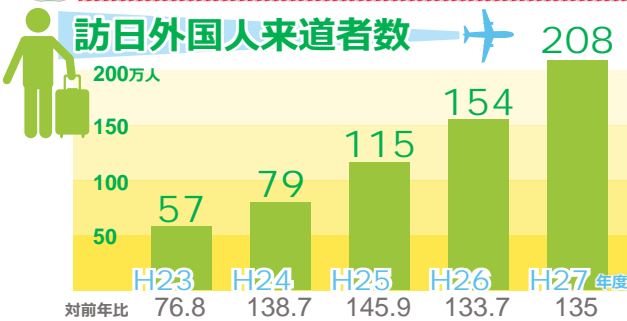
- ASEANをはじめとしたアジアやハワイ州などの更なる交流の拡大
- 海外拠点連携によるアジアマーケットの開拓促進
- ロシア極東から欧露部を含めたロシア全体への交流拡大
- 道、サハリン州、黒竜江省とのトライアングル交流の展開
- HOKKAIDOブランドの海外プロモーション展開 など

● ベトナムとの交流拡大などアジアへの北海道ブランドの更なる浸透

● 5つの協力パッケージを推進力としたロシア交流の加速化と欧露部との経済ミッションの相互派遣などの新展開



インバウンドの加速化による「稼ぐ観光」の確立



世界が憧れる観光地
北海道の実現

外国人観光客
500万人
(平成32年度)

❑ 施策展開方向

新たに外国人観光客500万人という高い目標を掲げ、「稼ぐ観光」という意識の醸成や、国際的に質の高い観光地づくりに取り組み、インバウンドの加速化を図ります。

また、航空ネットワークの充実強化を目指した空港一括民間委託の実現へ向けた取組を進めます。

❑ 事業内容

- 歴史・文化・産業の特色を活かした滞在交流型のコンテンツの充実
- クルーズ船、観光列車、航空路線を活用した誘客促進
- DMOの人材育成やマーケティング力の強化
- 新幹線や地方空港を活用した道内全域への誘客拡大
- チャーター便の運航支援などアウトバウンドの促進
- 各地の資源・特色を活かした地域主体の誘客推進 など

● アイヌ文化やスポーツツーリズムなど本道の特色を活かしたインバウンド需要の喚起

● クルーズ船誘致や観光列車の実証運行など多様なツールによる誘客の促進

● インバウンド受入体制の充実と空港機能の強化、観光人材の育成確保



食の可能性を最大限に発揮した輸出拡大



❑ 施策展開方向

平成30年1,000億円、平成37年1,500億円という道産食品の輸出目標の実現に向け、輸出品目の多様化や海外拠点を活用した販路開拓、物流網の拡充を図るとともに、フード特区の取組をステップアップするなど、産業間の連携を加速し食産業の競争力強化を図ります。

❑ 事業内容

- 企業と一次産業の連携による地域と一体となった国際競争力強化
- 農畜産物の品目別プロモーションと通年輸出体制の構築
- 付加価値の高い水産物のアジアへの販路拡大
- 国際水準GAPを満たす農産物の供給体制の構築促進
- 民間企業等と連携した小口貨物混載輸送の促進 など



①北海道プレミアム食材商談会 ②スクート航空 (シンガポール直行便) ③ドバイでのプロモーションの様子

● 企業と一次産業をつなぐ産業連携推進オフィスの設置

● 通年輸出体制構築と輸出品目の多様化

● 東京オリパラの食材供給に向けたGAPの普及や生産体制の強化





世界を目指し 未来を担う人づくり



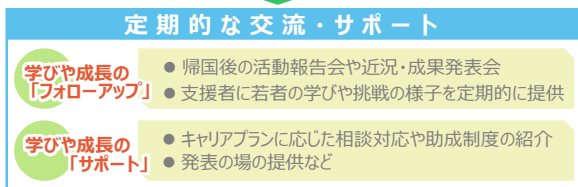
❑ 施策展開方向

新たに設置した「北海道未来人財応援基金」を活用するなど北海道の将来を担う人材の育成・輩出に取り組みます。

基金のロゴマークと愛称

❑ 事業内容

- 基金による支援メニュー
 - ①大学生等の海外留学（農林水、食関連・ものづくり、観光、環境・エネルギー分野）
 - ②スポーツ指導者を目指す若者の海外研修
 - ③若手芸術家の国際コンクール参加等
 - ④世界レベルの職人を目指す若者（未来の匠）の国際大会参加等
- 児童生徒の英語力向上促進やICTを活用した海外との意見交換の実施
- 世界で競うジュニア選手の育成や様々なチャンスへのチャレンジ応援 など



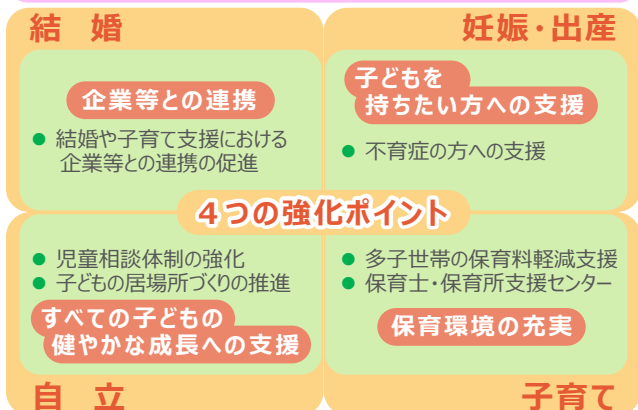
新たな取組 ● 留学費用の助成など基金を活用した若者の海外挑戦を応援



ライフステージに応じた少子化対策の強化



子どもの未来輝く☆パッケージの充実



❑ 施策展開方向

安心して子どもを育てることのできる環境づくりのため、新たに保育料負担の軽減を図るとともに、結婚や子育て支援における企業等との連携を一層深めるなど支援を強化します。

❑ 事業内容

- 結婚・子育てフォーラムの開催など企業等との連携推進
- 不育症の相談や治療費等を支援（10万円/1件を助成）
- 第2子以降（3歳未満児）の保育料を所得に応じ無償化
- 虐待対応等に係る専門研修の実施など児童相談体制の強化
- 食事提供などを行う子どもの居場所づくりの促進 など

新たな取組 ● 第2子以降の3歳未満児の保育料を無償化
● 不育症治療に対する支援を創設



北海道150年～財産の継承と新たな価値づくり～



❑ 施策展開方向

本道が「北海道」と命名されてから150年目の節目を迎える平成30年に実施する記念事業の展開に向けて、効果的な事業PR、北海道みらい事業の支援などに取り組みます。

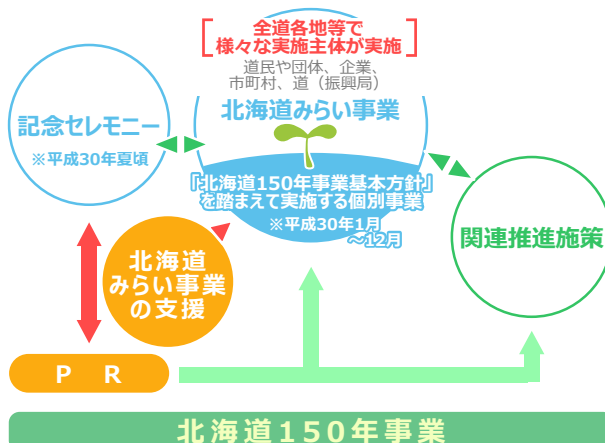
❑ 事業内容

- 北海道みらい事業への支援
- 効果的な事業PR（民間企業等との連携）
- 赤れんが庁舎リニューアルに向けた取組
- アイヌ文化、歴史・芸術文化の発信
- ふるさと映像資料の活用 など



その先の、道へ。北海道
Hokkaido. Expanding Horizons.

北海道150年ロゴマーク



新たな取組 ● 北海道150年に向けたキックオフイベントを実施
● 道民主役で進める北海道みらい事業への支援